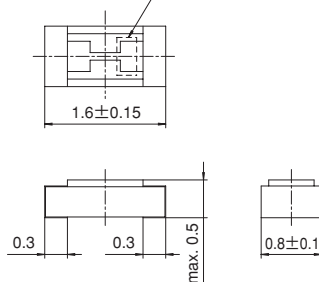




安全規格: UL file # E59783

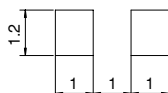


定格電流表示記号
Rated Current Mark



ランドパターン推奨寸法図
(公差±0.1)

Recommended land pattern
dimensions
(Tolerance: ±0.1mm)



定格電流表示記号	定格電流
P	0.2A
Q	0.25A
R	0.315A
S	0.4A
T	0.5A
U	0.63A
V	0.8A
1	1A
W	1.25A
X	1.6A
2	2A
Y	2.5A
3	3.15A

通電容量 Carrying Capacity	溶断規格 Clearing Time
100%	200% 1分以内 200% within 1 minute

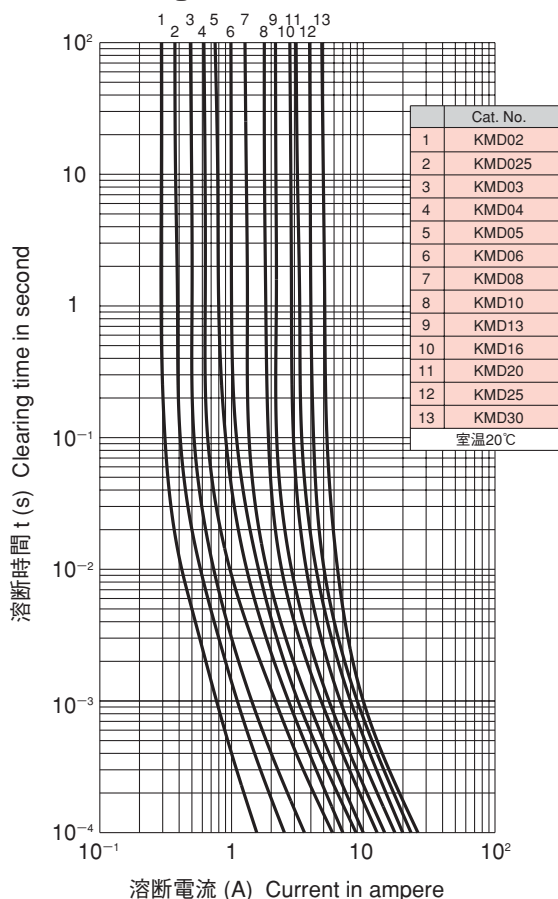
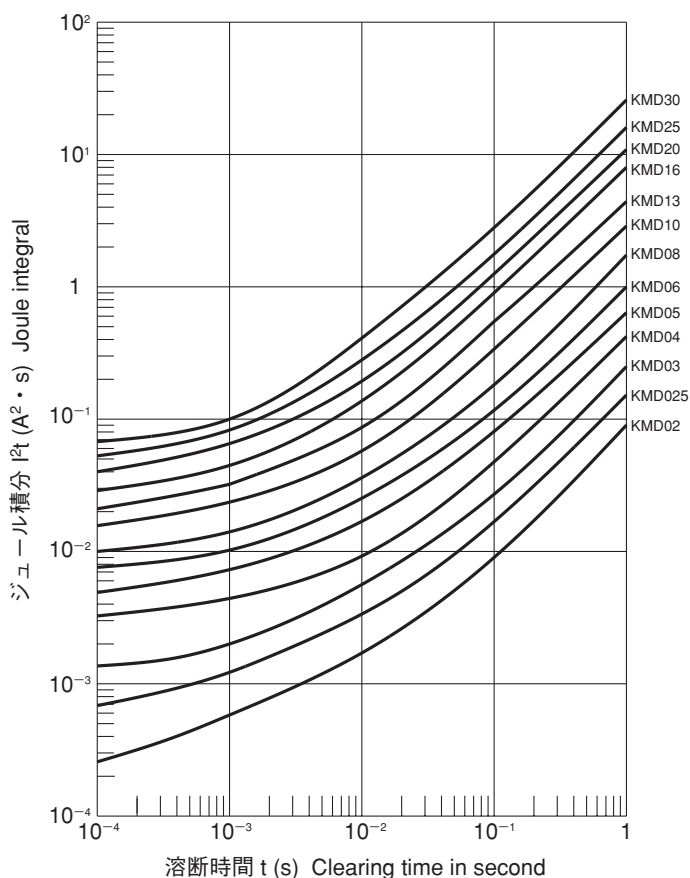
品名 Cat. No.	定格電流 Rated Current	定格遮断容量 Breaking Capacity	公称値 Nominal Value	
			ヒューズ抵抗値 ^{*1} Typ. Resistance ^{*1}	溶断 ^{*2} Joule Integral ^{*2}
KMD02	0.2A	DC 50V 50A	1.3 Ω	0.00024A ² ·s
KMD025	0.25A		0.71 Ω	0.0007A ² ·s
KMD03	0.315A		0.5 Ω	0.0013A ² ·s
KMD04	0.4A		0.31 Ω	0.0032A ² ·s
KMD05	0.5A		0.19 Ω	0.005A ² ·s
KMD06	0.63A	DC 32V 50A	0.14 Ω	0.0074A ² ·s
KMD08	0.8A		0.1 Ω	0.01A ² ·s
KMD10	1A		72m Ω	0.015A ² ·s
KMD13	1.25A		61m Ω	0.022A ² ·s
KMD16	1.6A		42m Ω	0.029A ² ·s
KMD20	2A	DC 24V 50A	35m Ω	0.04A ² ·s
KMD25	2.5A		25m Ω	0.053A ² ·s
KMD30	3.15A		22m Ω	0.069A ² ·s

※1: コールド時 (定格電流の10%以下にて測定)
at 10% max. rated current

定格電流1.4AのKMD14もございます。

※2: 溶断^{I²t}値は、^{I²t}特性の0.1msの値です。
Joule Integral is a value of 0.1ms of ^{I²t} characteristics.

■溶断特性 Clearing Characteristics

■^{I²t}-t特性 ^{I²t} Characteristics

■カタログの記載内容は予告なく変更することがありますので、ご注文に際してはご確認ください。

■Information in this catalog may be subject to change without notice. Please confirm product information when ordering.

大東通信機株式会社
Daito Communication Apparatus Co., Ltd.

〒153-8671 東京都目黒区下目黒2-17-7 Tel:03-3495-6711 Fax:03-3495-5722
17-7, Shimomeguro 2-chome, Meguro-ku, Tokyo 153-8671 Japan
Web <http://www.daitotusin.co.jp/> E-mail sales@daitotusin.co.jp

適切なヒューズ選定をする為には、下記の項目を満足する値を求めて下さい。

1. 定常電流でのヒューズの選定方法

1-1. 定常ディレーティング係数：0.5

小型のチップヒューズに関しては、近隣に配置された発熱部品などの熱的影響を受けやすい為、定常ディレートとして定格電流50%以下で使用されることを前提としています。

1-2. 温度ディレート係数：周囲温度の影響を定常ディレーティングに掛けて下さい。

周囲温度	-20℃	20℃	40℃	60℃	80℃	100℃
KMD	1.11	1.01	0.96	0.93	0.89	0.85

下記計算式からヒューズに必要な定格電流値を求めます。

$$\text{定格電流値} > \frac{\text{回路の定常電流値}}{\text{定常ディレーティング係数} \times \text{必要となるディレーティング総数}^{*1}}$$

*1に入れる数字は必要となるディレーティング係数のそれぞれを乗じたものにして下さい。

2. ラッシュ電流に対するヒューズの選定方法

実測した波形を元に最も類似する波形を用い、ラッシュ電流のジュール積分値を求めます (P7を参照)。

ラッシュ電流耐久回数10万回を想定して、ラッシュ電流に対してヒューズを選定するには下記の関係式が成り立てば問題ありません。
ヒューズのジュール積分値 > ラッシュ電流ジュール積分値 / ラッシュ耐量係数^{*2}

*2ラッシュ耐量係数：0.3

異常電流時のヒューズの動作確認をして頂く為にも、ご選定頂いた製品は必ず実機で評価・確認をされてからご採用下さい。

●ヒューズ選定について

ヒューズ選定方法がご不明な場合は、下記の資料を提示可能な範囲でご用意頂き、ご連絡をお願いします。

資料：使用電圧、使用電流、使用温度、連装の有無、突入電流波形、異常電流など

●絶縁材料：シリコン樹脂

セラミック

●はんだ付け条件：260℃ max. 10s

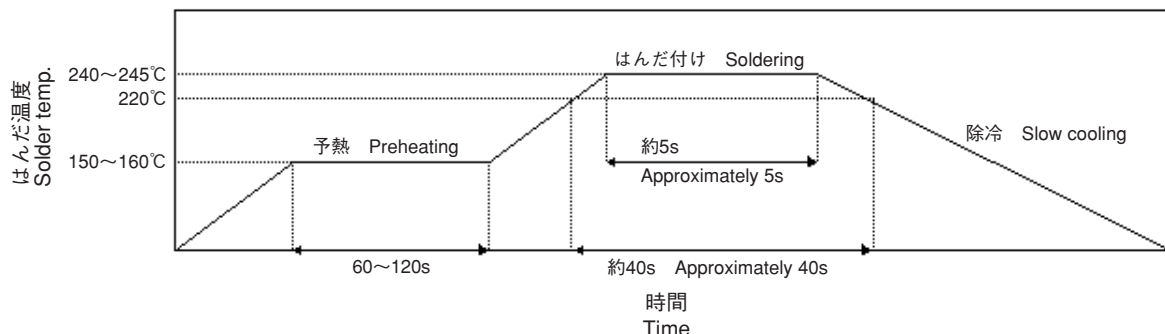
●洗浄溶剤：エチルアルコール

イソプロピルアルコール

注)超音波洗浄は保証対象外です。

表面のシリコン樹脂をピンセット等でさわるのはやめて下さい。

リフローはんだ付け推奨条件 Reflow soldering recommended condition



この条件以外でご使用をご検討の場合は、弊社までご相談下さい。

Please contact us if you are considering using fuses in situations in which these conditions are not met.

■カタログの記載内容は予告なく変更することがありますので、ご注文に際してはご確認ください。

■Information in this catalog may be subject to change without notice. Please confirm product information when ordering.

大東通信機株式会社
Daito Communication Apparatus Co., Ltd.

〒153-8671 東京都目黒区下目黒2-17-7 Tel:03-3495-6711 Fax:03-3495-5722
17-7, Shimomeguro 2-chome, Meguro-ku, Tokyo 153-8671 Japan
Web <http://www.daitotusin.co.jp/> E-mail sales@daitotusin.co.jp